ディプロマポリシー

知的財産学部知的財産学科の学生は、原則として4年間在学し、授業および卒業研究を通じて、以下の能力を身に付ける。所定の単位を取得し、かつアセスメントテストおよび卒業研究に合格(2018年度以降入学生)した学生に対して、学士(知的財産学）の学位が授与される。なお、特に優秀な成績を修めた者は、3年間で卒業し、知的財産専門職大学院に早期進学することができる。

（1） 人文・社会科学、自然科学を含め、知的財産の創造、保護および活用を行う上で必要となる幅広い教養を身に付けている。【基礎学力、教養】
（2） 知的財産法を法体系に基づいて理解しており、その理解を知的財産の創造、保護、活用のために応用することができる。【知的財産法の体系的理解力、法的思考力】
（3） 知的財産の創造、保護および活用のために必要な技術、意匠、ブランド、コンテンツまたはビジネスに関する知識、ならびに知的財産を経済社会で活用するための実践的能力を身に付けている。【技術、意匠、ブランド、コンテンツ、ビジネスに関する理解と実践力】
（4） 知的財産関連実務で生起する課題を自ら発見でき、その解決のため調査、検討を行うことができる。【問題解決力】
（5） 知的財産のグローバルな創造、保護および活用を行うための、英語力と国際性を身に付けている。【国際性】

【　　】はディプロマ・サプリメントシステムにおける表示

学部

分野別到達目標		学び方と学びの基本となる能力を身に付ける。	グローバル社会で使える英語力を身に付ける。	知的財産の創造、保護、活用に必要な幅広い教養を身に付ける。	知的財産法を学ぶ上で基盤となる基本的な法律の基礎の理解を深める。	知的財産業務の基本となる主要な知的財産法の基礎の理解を深める。	ビジネスにおいて知的財産を活用するための基本的な知識や手法の理解を深める。	知的財産に携わるために必要な知識の理解を深める。	知的財産に関する専門的力量を培う。	知的財産の実務に使える英語力を身に付ける。	これからの自分の人生設計を考えるとともに国際性を身に付ける。	英語の基礎力を定着させ、知的財産に関する知識を総合的に整理する。	卒業に必要な単位数 124単位
配当単位数合計		10単位	11単位	34単位	42単位	18単位	42　単位	30単位	4単位	8単位	24単位	10単位	232単位
4	通年	●卒業研究											
3	後期				企業法務概論 2 会計学 2	不正競争防止法 2	イノベーションと企業戦略 2 経営戦略論 2 コンテンツマネジメント 2	国際知的財産探求 6 コンテンツ知的財産探求 6 特許意匠探求 6	● 研究基礎演習 4	知的財産専門英語Ⅱ 2	知的財産中国語 2 ライフステージと法 2 キャリア形成Ⅲ 2	知的財産総合応用Ⅱ 1	45単位 87単位
	前期			日本の伝統と文化 2	独占禁止法 2 国際関係法 2 民法応用Ⅱ 2 刑法 2 行政法Ⅱ 2		特許手続 2 情報技術知的財産論 2 海外の知的財産制度概論 2	知的財産経営探求 6 ブランド&デザイン知的財産探求 6		知的財産専門英語Ⅰ 2 英語プレゼンテーション 2 ビジネス英語 2	知的財産インターンシップ 2 キャリア形成Ⅱ 2	インターンシップ 2 知的財産総合応用Ⅲ 1 知的財産総合応用Ⅰ 1	42単位
2	後期		メディア英語Ⅲ 1 メディア英語Ⅱ 1 法学英語基礎Ⅱ 1 資格英語Ⅱ 1	日本の文化と社会Ⅱ 2 生涯スポーツⅡ 1 心理学 2 歴史学 2	知的財産情報 2 行政法Ⅰ 2 民法応用Ⅰ 2 企業経済学Ⅱ 2 民事訴訟法 2	国際知的財産法 2 商標法 2 特許法・実用新案法Ⅲ 2	知的財産専門Ⅱ 2 マーケティングとブランド 2 工業デザインと知的財産 2 現代機械技術概論 2 コンテンツビジネス概論 2 デザインマネジメント 2 現代技術と特許 2 現代化学概論 2 ベンチャービジネス論 2 バイオテクノロジー概論 2				中国語と現代中国事情 1 キャリア形成Ⅰ 2 展開ゼミナールb 2	知的財産総合入門Ⅱ 1	49単位 87単位
	前期		メディア英語Ⅰ 1 法学英語基礎Ⅰ 1 資格英語Ⅰ 1	日本の文化と社会Ⅰ 2 生涯スポーツⅠ 1 言語表現技術応用 2 美術史 2 倫理学 2	企業経済学Ⅰ 2 民法基礎Ⅱ 2 憲法Ⅱ 2	意匠法 2 著作権法 2 特許法・実用新案法Ⅱ 2	知的財産専門Ⅰ 2 ブランドマメジメント 2 エレクトロニクス概論 2				中国語コミュニケーション 1 展開ゼミナールa 2	知的財産総合入門Ⅰ 1	38単位
1	後期	健康体育Ⅱ 1 言語表現技術Ⅱ 2	受信英語Ⅱ 1 発信英語Ⅱ 1	日本語Ⅱ 2 生物科学 2 化学 2 文学 2	● ブランド&デザイン、ビジネス入門 2 ● 民法基礎Ⅰ 2 憲法Ⅰ 2	● 特許法・実用新案法Ⅰ 2					キャリアゼミナール 2	基礎英会話 1	24単位 59単位
	前期	健康体育Ⅰ 1 情報リテラシー 2 言語表現技術Ⅰ 2 基礎ゼミナール 2	受信英語Ⅰ 1 発信英語Ⅰ 1	日本語Ⅰ 2 地球科学 2 社会学 2 哲学 2	経済学入門 2 産業社会と知的財産 2 法学入門 2	知的財産法入門 2	大阪技術学 2 現代技術と産業 2				海外語学研修 2 知的財産研修 2	OIT概論 1 基礎英語 1	35単位
分野		導入領域	教養領域 英語科目	教養領域 一般科目	専門領域 基幹科目	専門領域 知的財産法科目	専門領域 技術&専門科目	専門領域 探求科目	専門領域 研究科目	展開領域 実践英語科目	展開領域 展開科目	その他連携領域	

カリキュラムポリシー

ディプロマポリシーに示した能力を有する人材を育成するために、下記方針に基づきカリキュラムを編成する。
(1) 導入領域、教養領域、展開領域および連携領域における諸科目を通じて、知的財産に関わる専門職業人に求められる幅広い教養と社会人基礎力を身に付ける。
(2) 専門領域の基幹科目と知的財産法科目および技術＆専門科目を通じて、知的財産法を体系的に理解し、その理解を知的財産の創造、保護、活用のために応用する能力を身に付ける。
(3) 専門領域の基幹科目、技術＆専門科目、探求科目および研究科目を通じて、知的財産の創造、保護および活用のために必要な技術、意匠、ブランド、コンテンツまたはビジネスに関する知識、ならびに知的財産を経済社会で活用するための実践的能力を身に付ける。
(4) 専門領域の探求科目と研究科目を通じて、知的財産関連実務において生起する諸課題を自ら発見し、その解決のための調査、検討を行う能力を身に付ける。
(5) 教養領域および展開領域の実践英語科目、専門領域の国際法・比較法関連科目を通じて、知的財産実務で活用できる英語力と国際性を身に付ける。

年間履修上限単位数
44単位

アドミッションポリシー

知的財産学部知的財産学科は、知的財産の創造・保護・活用という知的財産創造サイクルの各段階において、大きな役割を果たすことができる総合的・専門的人材を養成します。このために知的財産に関する関心と意欲を強く持って真摯に学修に励み、意欲的に自己を成長させる人材を広く求めます。

〈求める人物像〉
（1）知的財産に関する専門能力を有する専門家として産業界での活躍をめざす人
（2）知的財産に関する専門資格を有し、知的財産の創造・保護・活用への貢献ができる人材をめざす人
（3）企業等において知的財産を理解する人材として幅広く活躍できることをめざす人